

# 日頃からの考えや思い、将来の夢を発表！ 青少年育成市民大会&少年の主張発表会

多久市青少年育成市民大会・

多久市少年の主張発表会（多  
久市青少年育成市民会議・多  
久市ライオンズクラブ主催）  
が、6月22日に中央公民館大  
ホールで開催されました。青  
少年育成市民会議顕彰では、  
西山善昭さん、西岡広文さん、  
武藤春成さん、山田博隆さん  
の4人が青少年健全育成への  
長年の功績をたたえ表彰され  
ました。

少年の主張発表会では、小  
学生10人、中学生6人が、身  
近な出来事で感じたことや、  
活動を通じて考えたり思った  
りしたことなど、凛とした表

情で発表しました。

優秀賞には、山田珠莉さん  
（東部校6年）「約束」、渡邊幸  
太さん（中央校6年）「夢を夢  
で終わらせない」、牛丸史菜さ  
ん（西溪校9年）「いじめと私」、  
三瀬賀子さん（西溪校9年）「外  
国にいつて学んだ当たり前の  
ありがたさ」が選ばれました。

中川教育長は「小学生、ま  
た中学生として落ち着いた態  
度で、自分のありのままの気  
持を発表してくれました。

熱意や一生懸命さがとても伝  
わった発表会でした。ただ願  
わくば、すばらしい主張に耳  
を傾ける大人の数が増えれば

と思います」と講評しました。

また、今回は多久東部太鼓  
保存会の子どもたちによる太  
鼓の披露があり、会を盛り上  
げました。



▶堂々とした発表を終え、発表者み  
んなで笑顔の記念撮影

## 南三陸通信 Vol.2

東日本大震災復興支援として、宮  
城県南三陸町へ現在派遣している白  
武和磨主査からのお便り第2号です。

南三陸町の復興市街地土地区  
画整理事業は60haと多久市の区  
画整理事業の3倍以上の面積が  
あります。区画整理事業地内の新  
井田川、八幡川や漁港の堤防（防  
潮堤）は、震災によって大きく破  
損したので、高さ8.7mもの河川  
堤防、防潮堤を新設します。道  
路も災害に強いまちづくりにする  
べく、道路の位置を変えます。  
それぞれの工事は、国道事務所や  
土木事務所などが担当するため、  
工程調整が大変重要となります。  
そこで、通信、電気、交通の各  
企業も含めて、月1回程度全体  
の工程を調整しながら事業を進  
めています。

## 市長コラム

### 温故創新

Message for citizen

真摯に誠実に市政を高めよう

市長 横尾俊彦

参議院議員選挙は与党圧勝だった。国会の衆参  
ねじれ状態が解消され、政策推進加速の環境が整  
う。政策効果を早く地方へ届け、厳しい地方経済  
を復活させたい。提案要望などに汗をかきたい。

投票率は52%程度と低かった。与党優勢報道  
が先行し、関心が高くなかったとの分析もある。  
でも国民生活全般に関する法律や予算を決めるの  
は最高意思決定機関の国会。だから無関心ではい  
けない。参政権の啓発はもっと必要になる。

多久の若者を含む佐賀大学生が投票率向上運動  
をしたが厳しかった。若者ほど投票してほしい。

また今回初めてインターネットによる選挙運動  
が解禁となり、ツイッターやフェイスブックでも  
発信があった。「候補者行動予定」「演説会日程」  
など参加呼びかけ型が多かったようだ。

ネット選挙で懸念されるのが誹謗中傷や虚偽流  
布と言われ、候補者も有権者も品格が問われる。  
虚偽を流布して人をおとしめたり、惑わすのは健  
全な民主主義を壊すものに他ならず、許せない行  
為だ。そんな人に行政を語る資格はない。

ネットであつてもなくても、自己礼賛は滑稽に  
映る。根拠なき他者批判はエゴイズム。匿名性に  
隠れた混乱も危惧される。しかし、それら邪心の  
行動からは正しく望ましい政治行政は生まれえな  
い。主権者である市民が関心をもち、次代を拓く  
政治にまじめに参加できる工夫が肝心だ。

皆さんの日々のまじめな努力が報われる社会を、  
真摯に誠実に創っていききたい。猛暑にご用心。